

県立広島中学校における教科用図書採択の理由

種 目	発行者	採 択 理 由
特別の教科 道徳	光村	<p>基礎・基本の定着，内容の構成・配列・分量，内容の表現・表記の観点において，全般的に優れている。特に，基礎・基本の定着の観点において，教材文の終わりのページに，本時のねらいに迫るための発問に加えて，「学びのテーマ」として，課題意識をもたせるテーマを示すことで，基礎的・基本的な内容の習得とともに，見通しをもって学習に取り組むことができるよう工夫されている。</p> <p>主体的に学習に取り組むことができる工夫の観点では，問題解決的な学習を促す教材を掲載するとともに，問題解決に役立つ学び方を示すページを設け，問題解決的な学習のプロセスを明確に示している。また，学習したことを日常生活や他教科等で生かすことができる教材を掲載し，さらに巻末に他教科等との関連が分かるよう一覧にして示す等，主体的に学習を進められるよう工夫されている。</p> <p>学校の特徴を生かす工夫の観点では，情報モラル及び現代的な課題，とりわけ生命の尊重に関する教材を各学年において複数掲載し，情報リテラシーを高め，科学的・論理的な思考力，的確な判断力の育成につなげることができるよう工夫されている。また，日本の伝統・文化及び国際理解・国際貢献に関わる教材だけでなく，教材での学びと関連させ，さらに多面的・多角的に考え続けることができる資料等を各学年において掲載しており，自らの生き方についての考えを深め，我が国の伝統・文化とともに，多文化を理解する態度を養う上で有効である。</p>